

幹事会附置委員会の設置について

委員会名： フューチャー・アースの推進に関する委員会

1	委員の構成	35名以内の会員又は連携会員をもって組織する。
2	設置目的	<p>フューチャー・アース（Future Earth：以下、「FE」という。）は、今までの国際的な環境関連研究計画の反省に基づき、研究計画の企画・立案から推進、社会への適応・展開、評価に至るまで、教育・研究機関、国・自治体、産業界、市民社会、研究助成機関といったステーク・ホルダーが協働して実施する持続可能な地球環境に寄与する実践的な研究イニシアティブである。</p> <p>我が国の学术界が FE の理念に沿った研究等を進めるためには、ステーク・ホルダーとの協働が必須であるが、その協働に向けて日本がリードできる研究等を企画することが重要である。</p> <p>さらに、平成 26 年 7 月、FE の恒久国際事務局を担う組織として、日本（日本学術会議を代表とするコンソーシアム）も加わった 5ヶ国による分散型連携事務局連合が選ばれ、アジア地域事務局も日本（京都・総合地球環境学研究所）が選ばれた。</p> <p>これらを踏まえ、FE は人文・社会科学、生命科学、理学・工学・農学等の有機的な連携が重要であることに鑑み、幹事会の下に第 23 期も引き続き本委員会を設置し、FE への具体的な取り組み等を検討することとする。</p>
	審議事項	<p>○FE の推進に関連する諸課題の整理・審議</p> <p>○関連する研究者、プロジェクト、研究機関・組織との連携</p> <p>○FE の国際事務局や国際科学委員会等との連携</p> <p>○国内のステークス・ホルダーを含めた日本学術会議外の体制・組織との連携の進め方</p>
4	設置期間	<p>時限設置 平成 26 年 10 月 3 日～平成 29 年 9 月 30 日</p> <p>常 設</p>
5	備考	<p>※委員の構成の変更</p> <p>（議論を充実させるために、より多くの専門家の参加が不可欠であるため）</p>